

特別展アンケート結果概要（平成 26 年度）

1. 高度成長の時代へ 1951-1972

- ①実施期間：平成 26 年 4 月 19 日～5 月 11 日
- ②総回答人数：538 名（観覧者数：5,178 名 アンケート回答率：10.4%）
- ③選択肢中の回答（回答率に占める割合）
- ・性別：男性（73.0%）、女性（26.6%）、無回答（0.4%）
 - ・年齢：20 歳未満（10.2%）、20 歳以上（14.9%）、30 歳以上（9.3%）、40 歳以上（17.8%）、50 歳以上（21.0%）、60 歳以上（13.9%）、70 歳以上（9.7%）、80 歳以上（3.0%）、無回答（0.2%）
 - ・主な職業：（上位 3 件）会社員（35.3%）、教員（6.9%）、公務員（7.1%）
 - ・お住まい：東京 23 区（48.3%）、23 区以外の東京（9.5%）、その他（41.4%）
 - ・来館経験：ある（50.4%）、ない（48.5%）、無回答（1.1%）
 - ↳ 特別展（83.5%）、閲覧（10.3%）、常設展（3.8%）
 - ・何に興味を持ったか：（上位 3 件）テーマ（53.0%）、特別展（22.5%）、見たい資料があった（12.1%）
 - ・周知方法：（上位 3 件）案内状（104）、地下鉄車内の窓上広告（128）、ポスター・チラシ（125）
- ④展示会の満足度：良かった（78.3%）、普通（18.0%）、あまり良くなかった（1.9%）、無回答（1.9%）
- ⑤主な意見・感想：動線が一本化されて良くなった。テーマが時宜にかなっていた。目録が有料になったのは、色々事情があると思うが、残念。入館料だけはとらないようにしてほしい。もっと新聞・テレビ等で宣伝してください。

2. 江戸時代の罪と罰

- ①実施期間：平成 26 年 11 月 22 日～12 月 14 日
- ②総回答人数：731 名（観覧者数：15,411 名 アンケート回答率：4.7%）
- ③選択肢中の回答（回答率に占める割合）
- ・性別：男性（60.1%）、女性（39.0%）、無回答（1.0%）
 - ・年齢：20 歳未満（2.6%）、20 歳以上（8.2%）、30 歳以上（11.6%）、40 歳以上（21.6%）、50 歳以上（17.1%）、60 歳以上（20.8%）、70 歳以上（13.4%）、80 歳以上（3.7%）、無回答（1.0%）
 - ・主な職業：（上位 3 件）会社員（35.3%）、無職（20.8%）、主婦（10.4%）
 - ・お住まい：東京 23 区（46.2%）、23 区以外の東京（11.2%）、その他（41.9%）
 - ・来館経験：ある（43.6%）、ない（54.0%）、無回答（2.3%）
 - ↳ 特別展（79.7%）、常設展（10.7%）、閲覧（8.7%）
 - ・何に興味を持ったか：（上位 3 件）テーマ（64.5%）、特別展（20.5%）、館に興味があった（6.2%）
 - ・周知方法：（上位 3 件）案内状（104）、地下鉄車内の窓上広告（128）、ポスター・チラシ（125）
- ④展示会の満足度：良かった（85.6%）、普通（9.4%）、あまり良くなかった（1.4%）、無回答（3.6%）
- ⑤主な意見・感想：解説が丁寧でわかりやすく、面白かった。現代に通ずる過去の歴史が判り、大変参考になった。混雑し過ぎて展示がよく見られなかった。混雑時に展示物の前で立ち止まらないよう促して欲しい。順路が縦書きの文書を読むのに適していない。